

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1101））
2. 日時：平成30年7月3日 18時18分～18時23分
3. 場所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する設説明書）
- ・V-3-別添3-2-5-2 取水ピット空気抜き配管逆止弁の強度計算書
- ・V-5-33 計算機プログラム（解析コード）の概要・SOLVER
- ・V-5-34 計算機プログラム（解析コード）の概要・VIANA
- ・工事計画に係る補足説明資料 補足-500-1【計算機プログラム（解析コード）の概要に係る補足説明資料】 「V-5-33 解析コード（計算機プログラム）・SOLVER」
- ・工事計画に係る補足説明資料 補足-500-1【計算機プログラム（解析コード）の概要に係る補足説明資料】 「V-5-34 解析コード（計算機プログラム）・VIANA」
- ・V-2-10-2-6-3 緊急用海水ポンプグラウンド dren 排出口逆止弁の耐震性についての計算書

- ・ V-2-10-2-6-4 緊急用海水ポンプ室床ドレン排出口逆止弁の耐震性についての計算書
- ・ V-2-5-5-5-1 常設低圧代替注水系ポンプの耐震性についての計算書